

KBMA 京都ビルメンニュース

April 2025
Vol.109



発行：公益社団法人京都ビルメンテナンス協会 〒612-8419 京都市伏見区竹田北三ツ杭町 45 番地 アイビー・ビル 2A
TEL 075-606-1258 FAX 075-606-1259 ホームページ <https://www.kyoto-bma.or.jp/>
編集：広報委員会 委員長 山下耕平 2025 年 4 月発行

【幼児の部】



「海のおそうじ」

山田 梨楓 (5 才) (株) 浄美社

【1、2 年生の部】



「ふきとばして町をきれいにする
きれいちゃん」

山口 紗萌乃 (2 年) 近建ビル管理(株)

【3、4 年生の部】



「みらいのおそうじ」

岡田 花瑠 (4 年)
(株) 浄美社

【5、6 年生の部】



「歩くごみ箱」

山本 瑞稀 (5 年) (株) 浄美社

第 18 回 こども絵画コンクール
京都協会賞 銅賞 作品のご紹介

Information (4 月から 6 月の予定)

【公益事業委員会】

- 清掃作業従事者研修指導者講習会
6 月 開催予定 (詳細未定)

【広報委員会】

- KBMA ニュース Vol.109 (春号)
4 月発行

【国際貢献委員会】

- 相談対応
随時

【総務厚生委員会】

- 令和 7 年度 通常総会
5 月 15 日
- 第 37 回 KBMA チャリティゴルフコンペ
5 月 27 日 瑞穂 GC

【安全衛生委員会】

- 健康管理講習会
6 月未定

会員の變更事項

【新入会員】

- 有限会社 Rashiku (正会員)
〒604-8823
京都市中京区壬生松原町 38 番地 5Podul303 号室
TEL 075-950-7757
FAX 075-950-7758 2025 年 4 月 1 日付

【退会】

- 株式会社 LEE (正会員)
- 株式会社 JAPAN ホワイト (正会員)
2025 年 3 月 31 日付



LINE アカウント
お友達登録
お願いします！

最新情報はホームページ、LINE アカウント
にてお知らせいたします。



公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
法 人 Kyoto Building Maintenance Association

第22回アビリンピック京都大会

2025年2月8日(土) 京都府立京都高等技術専門校・京都府立京都障害者高等技術専門校

令和7年2月8日(土)第22回アビリンピック京都大会が京都府立京都高等技術専門校・京都府立京都障害者高等技術専門校にて行われました。アビリンピックは障害のある方が職業能力を高め技能労働者として自信と誇りをもって社会に参加できるように、またより多くの方に障害者の技能に対する理解と認識を高めていただくことで、雇用の促進を図ることを目的としています。清掃技術を競うビルクリーニングの種目では「繊維床清掃」と「弾性床清掃及び机上清掃」の2課題が実施され13名の方が参加されました。正しい手順でより丁寧な作業に励む姿を見ていると日頃の練習に一生懸命に取り組んできたことが感じられ大変すばらしい大会になりました。 広報委員会 角 栄治



金賞(最優秀賞) 佐藤大仁さん

京都府立中丹支援学校

銀賞

竹内遥仁さん

三菱自動車ウイング株式会社

銅賞

都築輝流さん

京都府立京都障害者高等技術専門校

努力賞

川合俊さん

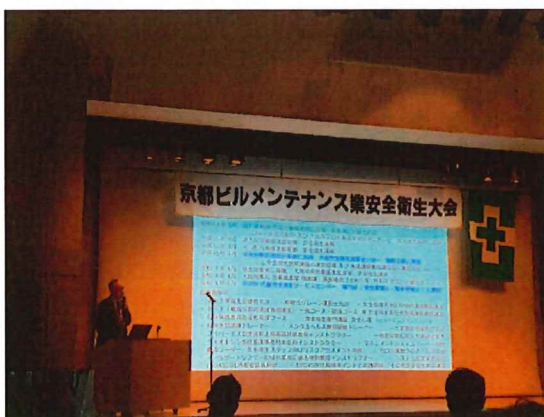
京都市立鳴滝総合支援学校



令和6年度 安全衛生大会

2025年2月5日(水) ハートピア京都

2月5日(水)ハートピア京都にて、令和6年度「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」が開催されました。この大会は、職場の安全と健康を守るために、安全衛生行政に基づく災害防止と従事者の健康管理に関する知識や実践策の習得を図り、第一線の管理者、監督者の日常的な管理能力を高めることを目的としており、約120名の方にご参加いただきました。はじめに藤井会長の挨拶があり、次に京都労働局労働基準部健康安全課課長高塚知紀様より来賓祝辞を賜りました。



特別講習として中央労働災害防止協会高田隆寿様に「自然災害を含む労働災害の防止に関する取り組みについて」、お話をいただきました。さらに2つ目の特別講習として、関西ガラス外装クリーニング協会副会長松田和啓様に「ロープ作業、高所作業における管理者の心得」についてのお話をいただきました。参加して下さったみなさまは真剣に聴講しており、労働災害や未来を見据えたまちづくりがいかに重要であるのかを講演から学びました。

その後、安全標語優秀作品の表彰が行われ、大会の最後には安全衛生委員会担当の平井委員長による「安全宣言」の唱和と閉会の挨拶があり、毎年恒例の抽選会も行われ今年度の安全衛生大会は終了しました。 広報委員会 渡守 紘宜

京都ビルメンテナンス協会事務局便り

新入職員からのご挨拶

○初めまして、ヌルライラ ムハマド チャイルと申します。私は、インドネシアのジャカルタ出身です。経済大学を卒業後、日本の会社で経理職を13年経験してまいりました、インドネシアの日本の会社で働いたのをきっかけに日本語や日本の文化など興味を持ち、留学生として浜松日本語学院で学び、その後浜松情報国際ITビジネス科に進学しました。卒業後、教育関連で事務局や日本人の小中学校生向けに英語授業、採点事務などに携わってきました。そして、福井県の協同組合で外国人技能実習生の監理に関連する通訳、翻訳、生活などサポート業務を担当しました。このような経験や知識を活かしていきたいと考え、現職の公益社団法人京都ビルメンテナンス協会に入社しました。弊社にて外国人技能実習生をサポートしながら在留資格証明書の申請やビザ取得の更新・行政機関への定期報告書の作成等にもチャレンジし、会員の皆様に貢献していきます。どうぞよろしくお願い致します。



○はじめまして、大嶋大輔と申します。今年の2月から京都ビルメンテナンス協会でお世話になっています。昨年日本語教師の資格を取得し、外国人スタッフや技能実習生と関わることでできるこちらに転職を願いました。事務職は未経験で、皆様にご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが少しずつ、経験を積みお役に立てるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。



○はじめまして、グエン ティヒエンと申します。ベトナムから参りました。2019年4月15日に留学生として日本に来ました。最初の2年間は京都の日本語学校で学び、その後京都ノートルダム女子大学に進学しました。大学生活では、日本人の友達をたくさん作り、充実した学びの時間を過ごすことができました。大学を卒業後、今年の3月21日に京都ビルメンテナンス協会に入社しました。日本に来た当初、京都では周りに頼れる先輩が少なく、少し不安な時期もありました。その経験から、今度は6年前の自分と同じ立場にいる方々をサポートしたいと考え、この仕事を選びました。現在は、外国人技能実習生や特定技能生の監理・サポートを通じて、異文化交流をしながら自分自身も成長し、彼らの生活や仕事を支えることで社会に貢献できる点に大きな魅力を感じています。また、少しずつ一般事務にも挑戦し、幅広い業務を通じてスキルを高めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

労働災害発生レポート

安全衛生委員会
近建ビル管理(株) 大橋 豊



会員企業の皆様、日ごろは京都ビルメンテナンス協会運営にご協力頂きありがとうございます。すでに、各企業で取組まれているとは思いますが「ヒヤリハットの活用」についてです。ヒヤリハットとは、仕事中に「ヒヤッとした」「ハッとした」など、危険なことが起こったものの、幸い、災害には至らなかった事象のことです。一見すると「大事には至らなくて良かった」と安心して終わりがちですが、災害が発生する前には、多くのヒヤリハットが発生しているといわれております。災害が発生してから対策を考えるのではなく、災害が発生する前に多く発生しているヒヤリハットを分析し対策をとることが重要です。また、ヒヤリハット報告については失敗を回避できた事例として考える必要があります。ヒヤリハットを活かすには、ヒヤリハットを経験したことについて、職場で報告・定着・共有し事故防止のヒントとして対策を講じることが必要です。対策を実施したことで改善された事例については、社内報などを通じ情報共有することで安全意識の向上につながります。「ヒヤリハット」を労働災害防止に活用してください。

■事故の型別 (2024年12月～2025年2月)

区分	墜落	転倒	衝突	飛来	倒壊	激突され	挟まれ	合計
人	0	0	1	0	0	0	0	
区分	切れ	有害物質	感電	交通事故	動作の	針刺し	その他	合計
人	0	0	0	0	2	1	1	8

■年齢別死傷者数

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合計
人	0	0	0	2	3	1	2	8

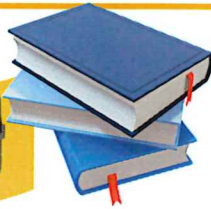
■時間帯別発生件数

区分	～7時	～9時	～11時	～13時	～15時	～17時	17時以降	合計
人	1	5	0	1	0	1	0	8

■休業日数

区分	休業なし	3日以内	4日以上	15日以上	31日以上	91日以上	死亡	合計
人	2	0	1	2	3	0	0	8

おすすめの1冊



お勧めの一冊ということで本の紹介をさせていただきます。今回は、コロナ禍での紹介でした、早いもので2回目の順番が回って来まして何にしようか迷っていた所、1冊の本を頂きました。これはビルメン協会としても是非、紹介したいと思い慌てて読ませていただきました。[伝えたい! 設備管理の要点 (真髄)] 著者が、株式会社大興設備開発 会長・京都ビルメンテナンス協同組合理事長の 森本 哲郎 様です。2023年には、50 種以上にも及ぶ技術資格を取得されてる事で、京都府より【京都府の現代の名工】と言う称号を頂かれました。総合設備管理 50 年という体験から会得した、スキル・技術に関係者も皆様にお伝えしたいという本です。京都協会の会員の皆様の中でも設備管理等に従事されている企業は沢山あると思います、是非、社員の方にも勧めて頂きたいと思います。内容は著者が体験上会得した中で読者にお伝えしたい事柄を中心に構成・編集されております。

京都ビルメンテナンス協会
会長 藤井 忍



- ・ネットで調べられることは載せないようにしている。
 - ・メーカーマニュアルに載っていることは載せない。
 - ・国土交通省官庁管轄 建築保全業務共通仕様書、同解説に載らない内容
 - ・筆者が 50 年の実務を通じて体験したトラブルの解決・改善、失敗内容を要素として編集している。
 - ・30 年以上前に建築された建物に注意を払う内容となっている。
- など、他にも沢山の想定されることなど、ビルメンテナンス・設備管理業務から 設備管理、電気設備、空調設備、消防設備を解説してます。この本を読めば、『現在行っていること以外に何をすべきか』が見えてくる。ビルメン業界・必携。是非、皆様にご紹介(おすすめ)いたします。

入会のご挨拶

有限会社 Rashiku

2025 年 4 月 1 日入会

らしくグループは「自分らしさを発揮できるやりがいある職場でいきいきと働きたい。清掃を通じて、お客様の快適な空間と安心を提供したい。」をモットーに、清掃業界での確かな実績と信頼を築いてまいりました。

私たちは、ホテル客室清掃、オフィス清掃、ハウスクリーニング、そして定期・日常清掃など、多岐にわたる清掃サービスを提供しています。常にお客様のニーズに寄り添い、「らしく」あること、つまりそれぞれの空間や利用者にふさわしい清潔と快適さを追求しています。



対応エリアは近畿圏を中心に、全国的に対応可能。経験豊富なスタッフと高い品質管理体制により、安定したサービス提供を実現しています。

これからも「清掃のプロフェッショナル」として、お客様に選ばれるパートナーであり続けるため、サービスの質とスタッフの成長にこだわり続けてまいります。

今後ともよろしくお願いいたします。

ラシク group 代表取締役 金原聖日